

「人口の動き」について

1 「人口の動き」の概要

本報告書は、令和2年国勢調査人口を基準として毎月公表している「東京都の人口（推計）」における月中の人口の動き（変動要因別人口増減）を年集計したものである。

2 「東京都の人口（推計）」

(1) 「東京都の人口（推計）」は、5年ごとに行われる国勢調査の間の時点における各月の人口を把握するため、最新の国勢調査人口を基準人口とし、これに各月の住民基本台帳人口の増減数を加えて、毎月1日現在の人口を算出したものである。

(2) 「東京都の人口（推計）」を算出するための基本式は、次のとおりである。

$$\text{毎月1日の人口（推計）} = \text{国勢調査人口} + \text{住民基本台帳人口の増減数}$$

なお、「住民基本台帳人口」は、各区市町村から報告された登録者数を、都が集計したものである。

(3) 推計の方法と内容の沿革については、以下のとおりである。

推 計 の 方 法		推 計 の 内 容	
昭和26年10月 ～ 昭和44年4月	国勢調査人口 + 食糧配給台帳人口の増減数	昭和26年10月 ～ 昭和29年10月	各年10月1日現在の 区市町村別人口
昭和44年5月 ～ 平成24年7月	国勢調査人口 + 住民基本台帳人口の増減数 + 外国人登録人口の増減数	昭和30年10月 ～ 昭和55年9月	月別、区市町村別人口
平成24年8月 ～現在	国勢調査人口 + 住民基本台帳人口の増減数	昭和55年10月 ～現在	男女別、月別、 区市町村別人口

注1) 増減人口として用いる食糧配給台帳人口、住民基本台帳人口、外国人登録人口は登録者数であるため、その増減は、実際の移動者数等とは異なる場合がある。

2) 国勢調査人口との連続性を持たせるため、新しい国勢調査の結果が公表されるたびに既公表分の「東京都の人口（推計）」の補正を行い、更新している。

3) 各月の動きを時系列比較するため、データが存在している昭和31年1月1日現在から掲載している。

4) 住民基本台帳人口は、日本人住民のみを対象としていたが、平成24年7月9日から「出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律（平成21年法律第79号）」により外国人登録制度が廃止され、「住民基本台帳法の一部を改正する法律（平成21年法律第77号）」により外国人住民についても住民基本台帳制度の対象となったため、平成24年8月以降の住民基本台帳人口には、外国人住民も含まれている。

## 利 用 上 の 注 意

- 1 本報告書における「社会増減」とは「他県との移動増減」を意味し、「都内間の移動増減」とは区別している。「他県との移動増減」は、東京都と道府県間における転入者数から転出者数を差し引いた数をいい、「都内間の移動増減」は、都内の区市町村間における転入者数から転出者数を差し引いた数をいう。転入者数から転出者数を差し引いた数が、プラスの場合は「転入超過」、マイナスの場合は「転出超過」という。都内間移動は、転入・転出の届出が同一月でない場合等、時間差があるため区市町村間における合計はゼロにはならない。
- 2 「自然増減」とは、出生数から死亡数を差し引いた数をいい、差し引いた数がプラスの場合は「自然増」、マイナスの場合は「自然減」という。
- 3 「その他の増減」とは、出国、入国並びに帰化、国籍離脱及び実態調査等職権による記載、消除及び補正による増減等である。
- 4 「外国人人口」については、「出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律（平成21年法律第79号）」により外国人登録制度が廃止され、「住民基本台帳法の一部を改正する法律（平成21年法律第77号）」により外国人住民についても住民基本台帳制度の対象となったため、平成24年7月までは「外国人登録者数」であり、平成24年8月以降は「住民基本台帳上の人口」である。  
なお、詳細については東京都の統計ホームページ「外国人人口」に掲載している。  
東京都の統計「外国人人口」<https://www.toukei.metro.tokyo.lg.jp/gaikoku/ga-index.htm>
- 5 区市町村名は、令和4年1月1日現在の名称により表章してある。
- 6 表中の符号は、次のとおりである。  
「0.0」「0.00」……………表章単位未満  
「—」……………皆無または該当数値なし  
「…」……………不詳または計算不能  
「△」……………負数
- 7 構成比を示す数値は、表章単位未満の数字を四捨五入してあるため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- 8 三宅村については、全島避難により平成12年国勢調査の人口がゼロとなっていたが、平成17年2月からの帰島開始により平成17年10月1日の国勢調査において人口が確定した。  
ただし、平成12年11月から平成17年9月までの住民基本台帳等の移動による増減数は、三宅村には加えず、都総数のみに加えた。このため、都総数と各区市町村の合計は一致しない。
- 9 参考表3の表章地域について、表章年次の期間中に市町村合併があった地域については、合併前の年次についても最新年次時点における地域（合併後）で集計を行っている。（例；あきる野市、西東京市）
- 10 国勢調査人口との連続性を果たせるため、新しい国勢調査の結果が公表されるたびに既公表分の「東京都の人口（推計）」の補正を行い更新している。今回の「人口の動き（令和3年中）」では、既に公表された平成27年11月1日現在～令和2年10月1日現在の「東京都の人口（推計）」について、令和2年国勢調査人口により補正した人口を掲載している。また、令和2年11月1日現在以降は令和2年国勢調査人口により推計した人口である。  
東京都の統計「東京都の人口（推計）過去の推計」<https://www.toukei.metro.tokyo.lg.jp/jsuikai/js-index2.htm>

# 1 総人口の動き

令和4年1月1日現在における東京都の日本人と外国人を合わせた総人口は13,988,129人で、人口増減は令和3年の1年間（令和3年中）で48,592人（増減率 $\Delta 0.35\%$ ）の減少となった。

東京都の総人口は、平成9年以降、25年連続で増加していたが、26年ぶりの減少となった。（図1、2、表1、統計表1）

図1 東京都の総人口（推計）の推移（昭和31年～令和4年）－各年1月1日現在－

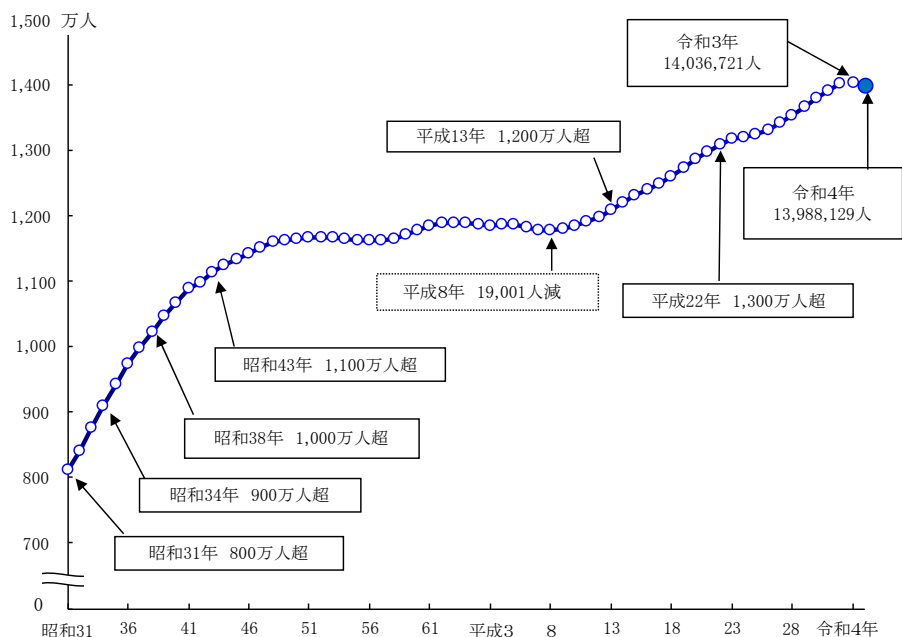


図2 総人口の人口増減と増減率の推移（昭和31年～令和3年中）

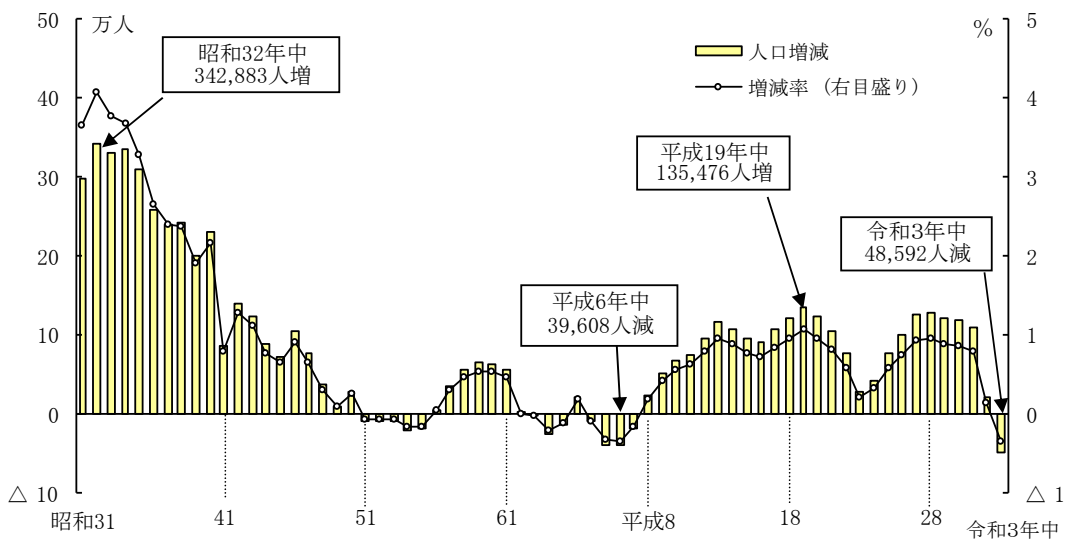


表1 総人口の推移（昭和31年～令和4年）

年次	東京都			各年1月1日現在(単位:人)			(参考)全国			(参考)構成比(%)
	東京都の総人口	人口増減	増減率(%)	全国の総人口	人口増減	増減率(%)	各年10月1日現在(単位:千人)	増減率(%)		
昭和31(1956)年	8,111,233	...	...	90,172	...	...	...	...	9.00	
32	8,408,710	297,477	3.67	90,928	756	0.84	...	...	9.25	
33	8,751,593	342,883	4.08	91,767	839	0.92	...	...	9.54	
34	9,081,817	330,224	3.77	92,641	874	0.95	...	...	9.80	
35(1960)	9,416,364	334,547	3.68	94,302	1,661	1.79	...	...	9.99	
36	9,725,764	309,400	3.29	94,287	△15	△0.02	...	...	10.32	
37	9,984,821	259,057	2.66	95,181	894	0.95	...	...	10.49	
38	10,224,309	239,488	2.40	96,156	975	1.02	...	...	10.63	
39	10,467,231	242,922	2.38	97,182	1,026	1.07	...	...	10.77	
40(1965)	10,667,390	200,159	1.91	99,209	2,027	2.09	...	...	10.75	
41	10,898,133	230,743	2.16	99,036	△173	△0.17	...	...	11.00	
42	10,983,963	85,830	0.79	100,196	1,160	1.17	...	...	10.96	
43	11,124,879	140,916	1.28	101,331	1,135	1.13	...	...	10.98	
44	11,249,603	124,724	1.12	102,536	1,205	1.19	...	...	10.97	
45(1970)	11,337,809	88,206	0.78	104,665	2,129	2.08	...	...	10.83	
46	11,411,539	73,730	0.65	106,100	1,435	1.37	...	...	10.76	
47	11,516,697	105,158	0.92	107,595	1,495	1.41	...	...	10.70	
48	11,593,104	76,407	0.66	109,104	1,509	1.40	...	...	10.63	
49	11,630,209	37,105	0.32	110,573	1,469	1.35	...	...	10.52	
50(1975)	11,641,248	11,039	0.09	111,940	1,367	1.24	...	...	10.40	
51	11,670,399	29,151	0.25	113,094	1,154	1.03	...	...	10.32	
52	11,662,356	△8,043	△0.07	114,165	1,071	0.95	...	...	10.22	
53	11,654,533	△7,823	△0.07	115,190	1,025	0.90	...	...	10.12	
54	11,646,555	△7,978	△0.07	116,155	965	0.84	...	...	10.03	
55(1980)	11,627,359	△19,196	△0.16	117,060	905	0.78	...	...	9.93	
56	11,608,747	△18,612	△0.16	117,902	842	0.72	...	...	9.85	
57	11,613,838	5,091	0.04	118,728	826	0.70	...	...	9.78	
58	11,649,762	35,924	0.31	119,536	808	0.68	...	...	9.75	
59	11,705,883	56,121	0.48	120,305	769	0.64	...	...	9.73	
60(1985)	11,770,565	64,682	0.55	121,049	744	0.62	...	...	9.72	
61	11,833,639	63,074	0.54	121,660	611	0.50	...	...	9.73	
62	11,890,583	56,944	0.48	122,239	579	0.48	...	...	9.73	
63	11,891,875	1,292	0.01	122,745	506	0.41	...	...	9.69	
64	11,890,551	△1,324	△0.01	123,205	460	0.37	...	...	9.65	
平成2(1990)	11,865,271	△25,280	△0.21	123,611	406	0.33	...	...	9.60	
3	11,851,079	△14,192	△0.12	124,101	490	0.40	...	...	9.55	
4	11,872,911	21,832	0.18	124,567	466	0.38	...	...	9.53	
5	11,863,250	△9,661	△0.08	124,938	371	0.30	...	...	9.50	
6	11,824,784	△38,466	△0.32	125,265	327	0.26	...	...	9.44	
7(1995)	11,785,176	△39,608	△0.33	125,570	305	0.24	...	...	9.39	
8	11,766,175	△19,001	△0.16	125,859	289	0.23	...	...	9.35	
9	11,790,107	23,932	0.20	126,157	298	0.24	...	...	9.35	
10	11,840,937	50,830	0.43	126,472	315	0.25	...	...	9.36	
11	11,908,664	67,727	0.57	126,667	195	0.15	...	...	9.40	
12(2000)	11,983,971	75,307	0.63	126,926	259	0.20	...	...	9.44	
13	12,079,680	95,709	0.80	127,316	390	0.31	...	...	9.49	
14	12,195,673	115,993	0.96	127,486	170	0.13	...	...	9.57	
15	12,303,899	108,226	0.89	127,694	208	0.16	...	...	9.64	
16	12,399,890	95,991	0.78	127,787	93	0.07	...	...	9.70	
17(2005)	12,491,286	91,396	0.74	127,768	△19	△0.01	...	...	9.78	
18	12,598,011	106,725	0.85	127,901	133	0.10	...	...	9.85	
19	12,719,371	121,360	0.96	128,033	132	0.10	...	...	9.93	
20	12,854,847	135,476	1.07	128,084	51	0.04	...	...	10.04	
21	12,978,567	123,720	0.96	128,032	△52	△0.04	...	...	10.14	
22(2010)	13,084,799	106,232	0.82	128,057	25	0.02	...	...	10.22	
23	13,161,999	77,200	0.59	127,834	△223	△0.17	...	...	10.30	
24	13,189,819	27,820	0.21	127,593	△241	△0.19	...	...	10.34	
25	13,233,217	43,398	0.33	127,414	△179	△0.14	...	...	10.39	
26	13,309,575	76,358	0.58	127,237	△177	△0.14	...	...	10.46	
27(2015)	13,410,156	100,581	0.76	127,095	△142	△0.11	...	...	10.55	
28	13,535,391	125,235	0.93	127,042	△53	△0.04	...	...	10.65	
29	13,665,045	129,654	0.96	126,919	△123	△0.10	...	...	10.77	
30	13,787,631	122,586	0.90	126,749	△170	△0.13	...	...	10.88	
31	13,906,416	118,785	0.86	126,555	△194	△0.15	...	...	10.99	
令和2(2020)	14,016,160	109,744	0.79	126,146	△409	△0.32	...	...	11.11	
3	14,036,721	20,561	0.15	...	...	...	...	...	...	
4	13,988,129	△48,592	△0.35	...	...	...	...	...	...	

注1) 「人口増減」は、前年の人口との差をいう。例えば、令和4年に記載のある人口増減は令和3年中を意味する。

2) 「全国の総人口」は、各年10月1日現在における国勢調査人口及び推計人口(単位:千人)、「構成比」は、東京都の総人口が全国の総人口に占める割合をいう。東京都の総人口と時点の異なる数値で計算したため、参考とした。

3) 「全国の総人口」は、昭和31～44年(昭和35、40を除く)は沖縄県の人口を含まない。

資料) 全国の数値は、総務省統計局統計調査部国勢統計課「国勢調査報告」「我が国の推計人口」「人口推計年報」による。

但し、昭和46年は日本統計協会「日本長期統計総覧(総務庁統計局監修)」による。

## 2 変動要因別人口の動き

令和3年中の東京都の総人口の人口増減を3つの変動要因別で見ると、社会増減（他県との移動増減）は3,897人の増加（うち日本人は9,857人の増加、外国人は5,960人の減少）、自然増減は30,682人の減少（うち日本人は32,873人の減少、外国人は2,191人の増加）、その他（都内間の移動増減及びその他の増減）は21,807人の減少（うち日本人2,979人の増加、外国人は24,786人の減少）となった。（図3、4、表2）

表2 変動要因別人口増減（令和3年中）

（単位：人）

区分	人口増減	社会増減（他県との移動増減）			自然増減			その他
		増減	転入	転出	増減	出生	死亡	
総数	△ 48,592	3,897	418,957	415,060	△ 30,682	98,656	129,338	△ 21,807
日本人	△ 20,037	9,857	387,331	377,474	△ 32,873	95,416	128,289	2,979
外国人	△ 28,555	△ 5,960	31,626	37,586	2,191	3,240	1,049	△ 24,786

注) この表における「その他」は、都内間の移動増減及びその他の増減の合計である。

図3 総人口の区市町村別社会増減(他県との移動増減)(令和3年中)

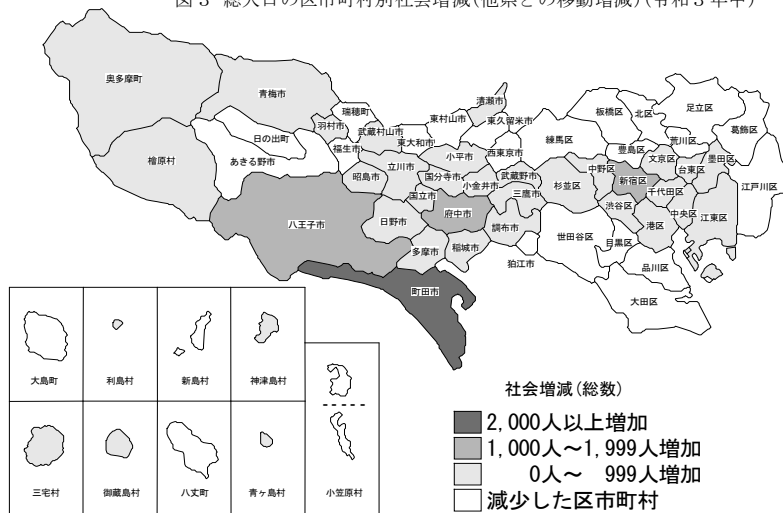


図4 総人口の区市町村別自然増減(令和3年中)

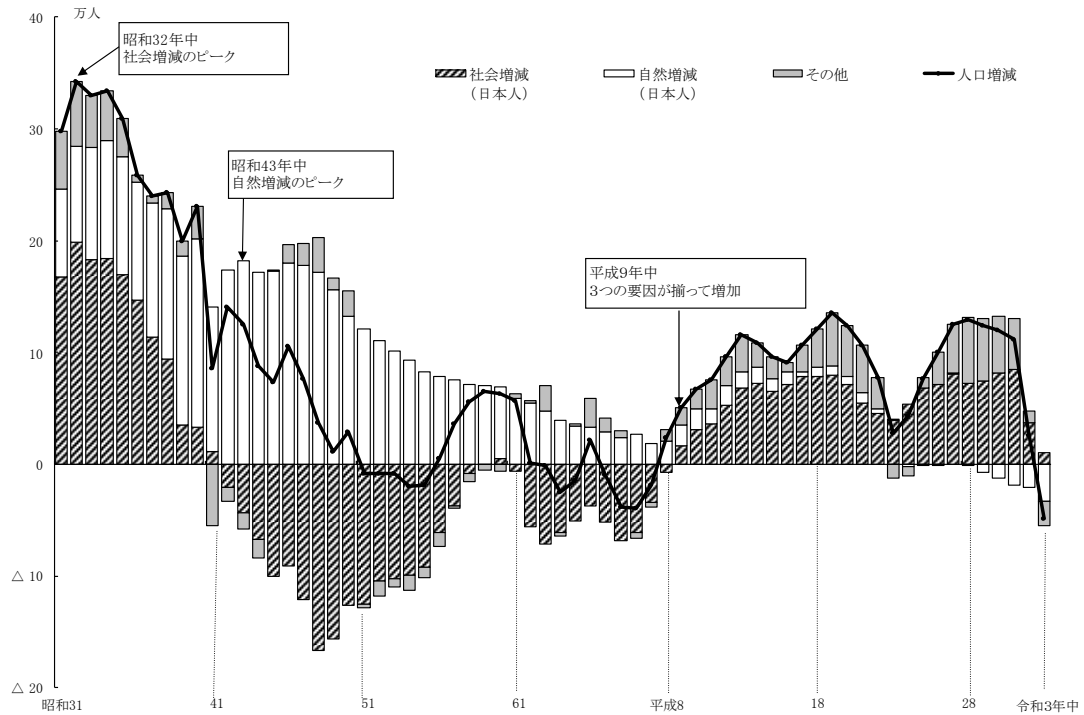


(1) 推移（昭和31年中から令和3年中まで）

東京都の人口増減の推移を変動要因別でみると、日本人の社会増減（他県との移動増減）は、平成9年中に転入超過に転じてからは25年連続の転入超過となっている。

日本人の自然増減は、昭和31年中以降、自然増の状況が続いていたが、昭和43年中をピークに徐々に増加幅が縮小した。平成24年中以降は平成27年中を除き死亡数が出生数を上回り自然減となっている。（図5、表3）

図5 変動要因別人口増減（昭和31年～令和3年中）



注1) この図における「社会増減（日本人）」は、日本人の他県との移動増減をいう。  
 注2) この図における「その他」は、日本人の都内間の移動増減、日本人のその他の増減及び外国人のその他の増減の合計である。  
 注3) この図における「人口増減」は、日本人及び外国人の人口増減の合計（総数）である。

表3 変動要因別人口増減（昭和31年～令和3年中）

（単位：人）

年次	人口増減 (総数)	社会増減(日本人)			自然増減(日本人)			その他	うち外国人増減
		増 減	転 入	転 出	増 減	出生数	死亡数		
昭和31(1956)年中	297,477	167,882	546,543	378,661	78,381	116,172	37,791	51,214	-
32	342,883	198,726	586,610	387,884	85,753	127,012	41,259	58,404	-
33	330,224	183,505	584,337	400,832	99,894	139,956	40,062	46,825	-
34	334,547	184,074	607,219	423,145	105,255	142,970	37,715	45,218	-
35(1960)	309,400	169,533	628,000	458,467	105,733	144,520	38,787	34,134	-
36	259,057	146,975	640,883	493,908	105,734	140,478	34,744	6,348	-
37	239,488	113,357	670,924	557,567	120,069	157,304	37,235	6,062	-
38	242,922	94,163	687,226	593,063	134,892	170,263	35,371	13,867	-
39	200,159	34,880	689,503	654,623	151,670	191,250	39,580	13,609	-
40(1965)	230,743	33,121	703,747	670,626	168,659	210,689	42,030	28,963	-
41	85,830	11,335	700,172	688,837	129,695	175,933	46,238	△55,200	-
42	140,916	△20,648	682,510	703,158	174,204	217,150	42,946	△12,640	-
43	124,724	△43,930	696,221	740,151	182,131	228,963	46,832	△13,477	-
44	88,206	△67,456	680,411	747,867	171,645	222,569	50,924	△15,983	-
45(1970)	73,730	△100,142	668,483	768,625	172,514	226,724	54,210	1,358	-
46	105,158	△91,200	668,594	759,794	179,770	233,149	53,379	16,588	-
47	76,407	△121,081	649,026	770,107	177,437	230,495	53,058	20,051	-
48	37,105	△166,029	627,156	793,185	171,922	226,143	54,221	31,212	-
49	11,039	△155,839	565,001	720,840	156,256	210,386	54,130	10,622	-
50(1975)	29,151	△125,956	541,685	667,641	132,400	186,591	54,191	22,707	-
51	△8,043	△125,229	529,407	654,636	120,673	175,103	54,430	△3,487	-
52	△7,823	△104,261	528,011	632,272	110,480	164,516	54,036	△14,042	-
53	△7,978	△102,280	513,497	615,777	101,873	157,407	55,534	△7,571	-
54	△19,196	△99,738	510,541	610,279	93,595	148,994	55,399	△13,053	-
55(1980)	△18,612	△92,482	490,980	583,462	82,583	140,077	57,494	△8,713	-
56	5,091	△61,105	488,051	549,156	78,301	136,660	58,359	△12,105	3,522
57	35,924	△37,463	491,394	528,857	75,459	133,459	58,000	△2,072	3,692
58	56,121	△8,358	495,198	503,556	71,554	131,827	60,273	△7,075	6,383
59	64,682	145	486,139	485,994	70,148	131,004	60,856	△5,611	10,744
60(1985)	63,074	4,851	485,208	480,357	64,078	125,995	61,917	△5,855	7,328
61	56,944	△6,129	486,672	492,801	58,953	121,811	62,858	4,120	10,817
62	1,292	△55,491	474,706	530,197	54,910	118,390	63,480	1,873	14,341
63	△1,324	△71,570	455,801	527,371	47,500	113,094	65,594	22,746	32,401
平成元	△25,280	△61,055	454,815	515,870	39,123	106,614	67,491	△3,348	7,390
2(1990)	△14,192	△50,441	453,116	503,557	33,963	104,237	70,274	2,286	9,605
3	21,832	△36,917	447,461	484,378	33,048	103,736	70,688	25,701	29,526
4	△9,661	△51,186	434,519	485,705	28,581	101,440	72,859	12,944	13,408
5	△38,466	△68,433	424,367	492,800	23,698	98,973	75,275	6,269	6,283
6	△39,608	△60,951	420,050	481,001	27,070	102,469	75,399	△5,727	△4,530
7(1995)	△19,001	△33,692	430,369	464,061	18,743	98,061	79,318	△4,052	△4,628
8	23,932	△6,963	431,545	438,508	21,205	98,384	77,179	9,690	1,539
9	50,830	16,184	435,693	419,509	19,352	98,638	79,286	15,294	4,840
10	67,727	30,704	440,098	409,394	18,872	99,620	80,748	18,151	6,868
11	75,307	36,624	436,805	400,181	12,958	98,746	85,788	25,725	12,670
12(2000)	95,709	53,245	444,118	390,873	16,602	101,089	84,487	25,862	19,506
13	115,993	68,457	449,888	381,431	14,255	99,109	84,854	33,281	25,123
14	108,226	72,050	442,925	370,875	15,279	100,414	85,135	20,897	12,944
15	95,991	64,859	441,013	376,154	11,256	98,730	87,474	19,876	11,068
16	91,396	71,558	433,270	361,712	10,989	100,191	89,202	8,849	△1,463
17(2005)	106,725	78,847	436,245	357,398	3,446	97,346	93,900	24,432	10,827
18	121,360	78,545	435,453	356,908	8,143	102,194	94,051	34,672	6,722
19	135,476	79,973	440,944	360,971	8,389	104,527	96,138	47,114	18,946
20	123,720	71,242	421,538	350,296	7,290	104,931	97,641	45,188	17,963
21	106,232	54,537	412,219	357,682	9,236	107,856	98,620	42,459	9,832
22(2010)	77,200	45,290	394,518	349,228	4,435	108,692	104,257	27,475	4,110
23	27,820	39,334	392,991	353,657	529	106,443	105,914	△12,043	△16,130
24	43,398	53,686	398,615	344,929	△2,025	107,626	109,651	△8,263	△15,422
25	76,358	68,118	406,624	338,506	△1,455	109,873	111,328	9,695	3,736
26	100,581	71,207	403,267	332,060	△125	110,516	110,641	29,499	23,032
27(2015)	125,235	80,639	424,634	343,995	1,450	113,789	112,339	43,146	31,600
28	129,654	72,866	411,889	339,023	△1,314	112,353	113,667	58,102	37,304
29	122,586	74,063	417,820	343,757	△7,189	109,440	116,629	55,712	35,154
30	118,785	81,323	422,372	341,049	△11,941	107,606	119,547	49,403	30,183
平成31年・令和元	109,744	84,758	425,773	341,015	△18,770	102,135	120,905	43,756	25,646
令和2(2020)	20,561	37,505	399,605	362,100	△21,006	100,207	121,213	4,062	△30,893
3	△48,592	9,857	387,331	377,474	△32,873	95,416	128,289	△25,576	△28,555

注1) この表における「社会増減(日本人)」は、日本人の他県との移動増減をいう。

2) この表における「その他」は、日本人の都内間の移動増減、日本人のその他の増減及び外国人の人口増減の合計である。

3) この表における「うち外国人増減」は、平成24年7月までは外国人登録者数の増減をい、平成24年8月以降は住民基本台帳上の人口の増減をいう。

なお、昭和55年中以前についてはデータ無し。

## (2) 日本人の社会増減

令和3年中の日本人の社会増減(他県との移動増減)は9,857人の増加となっており、他県からの転入者数は387,331人、他県への転出者数は377,474人であった。

他県からの転入者数は、昭和40年中(703,747人)をピークに減少し、平成22年中には40万人を割り込んだが、平成25年中以降に40万人を上回り、令和2年中以降は再び40万人を割り込んでいる。他県への転出者数は、昭和48年中(793,185人)をピークに減少し、平成12年中以降は毎年40万人を下回っている。

また、区市町村別に社会増減(他県との移動増減)をみると、新宿区の2,502人の増加が最も多く、次いで八王子市の1,966人の増加、町田市の1,784人の増加となっている。(図6、7、表3、統計表8-2、9-2、10-2)

図6 日本人の他県からの転入者数と他県への転出者数の推移(昭和31年~令和3年中)

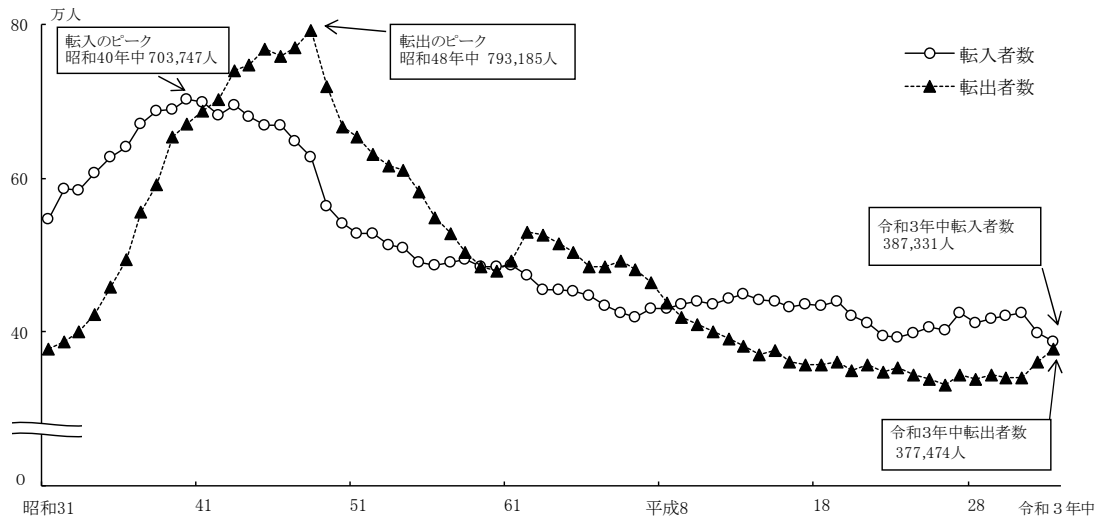
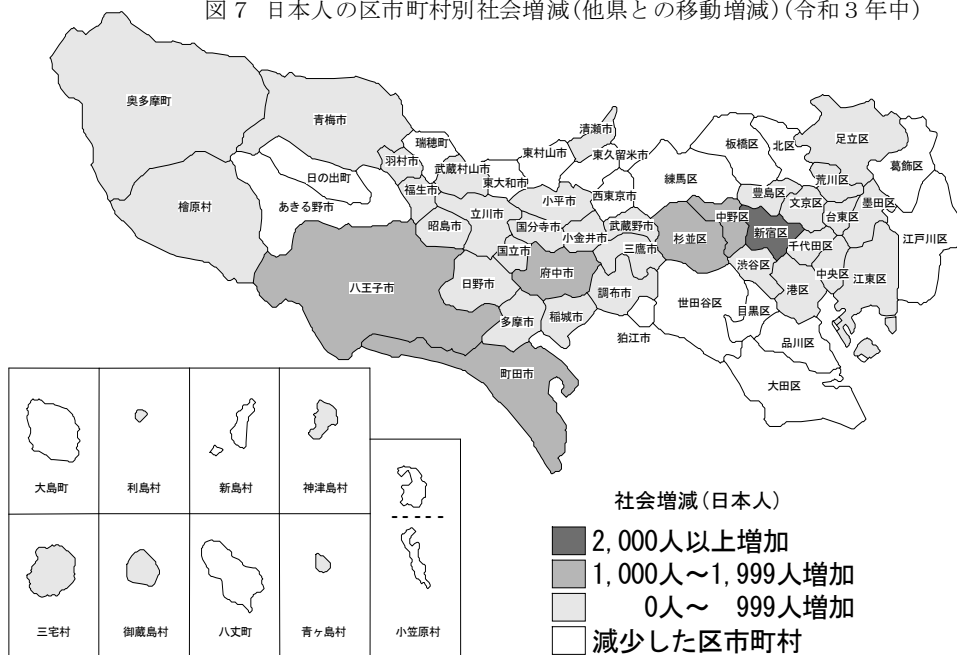


図7 日本人の区市町村別社会増減(他県との移動増減)(令和3年中)





### (3) 日本人の自然増減

平成24年中以降は、平成27年中を除き、死亡数が出生数を上回り自然減となっており、令和3年中の日本人の自然増減は32,873人の減少となった。

これを出生数と死亡数でみると、令和3年中の出生数は95,416人、死亡数は128,289人であった。

出生数は、昭和46年中(233,149人)をピークに減少傾向で推移してきたが、平成に入ってから10万人前後の規模となっている。一方、死亡数は緩やかな増加傾向が続いており、平成22年中に10万人を超え、令和3年中は128,289人と調査開始以来最多となった。(図8、9、表3、統計表14-2、15-2、16-2)

図8 日本人の出生数と死亡数の推移(昭和31年~令和3年中)

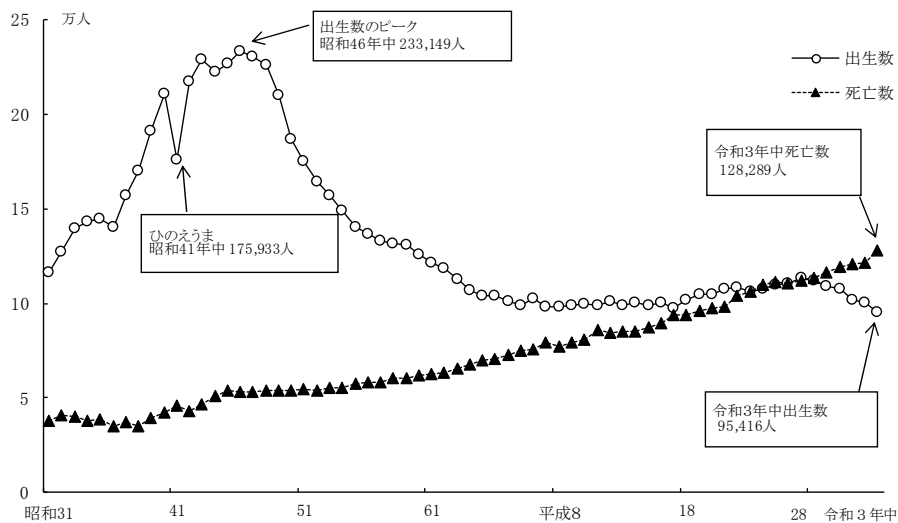
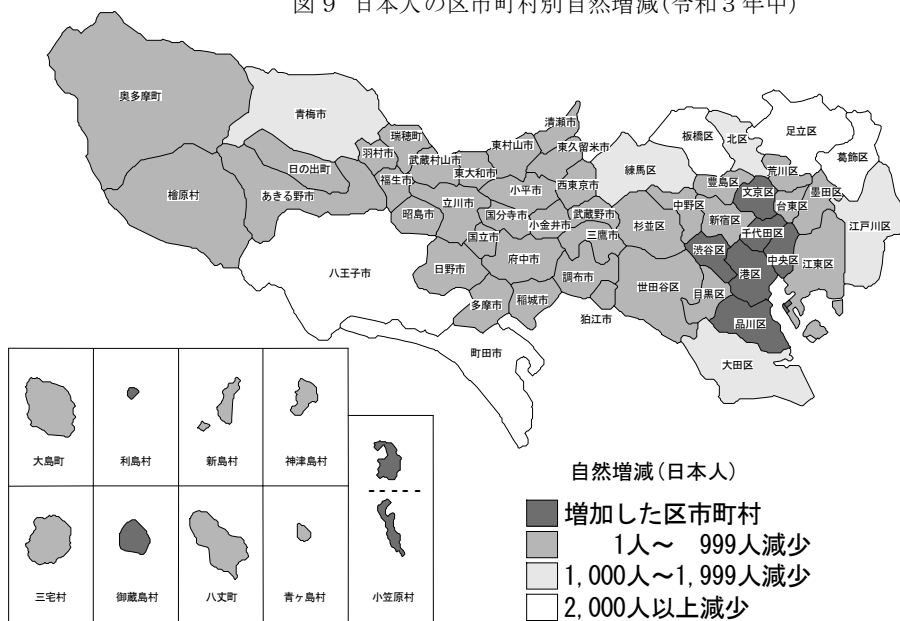


図9 日本人の区市町村別自然増減(令和3年中)



### 3 男女別人口の動き

令和4年1月1日現在の東京都の総人口を男女別にみると、男性が6,863,269人（構成比49.1%）、女性が7,124,860人（同50.9%）となっている。

令和3年中の東京都の人口増減を男女別にみると、男性は29,762人の減少（増減率△0.4%）、女性は18,830人の減少（同△0.3%）であった。

平成9年以降、男女とも人口は増加していたが26年ぶりの減少となり、男性の人口減少数は女性の人口減少数を上回った。

人口性比（女性100人に対する男性の数）でみると、昭和64年(101.7)をピークに低下し、平成10年には100を割り込んで女性が男性を上回った。その後も人口性比の低下が続いており、令和4年1月1日現在の人口性比は96.3となっている。

（図10、11、表4、統計表3、4）

図10 総人口の男女別人口の推移（昭和56年～令和4年）－各年1月1日現在－

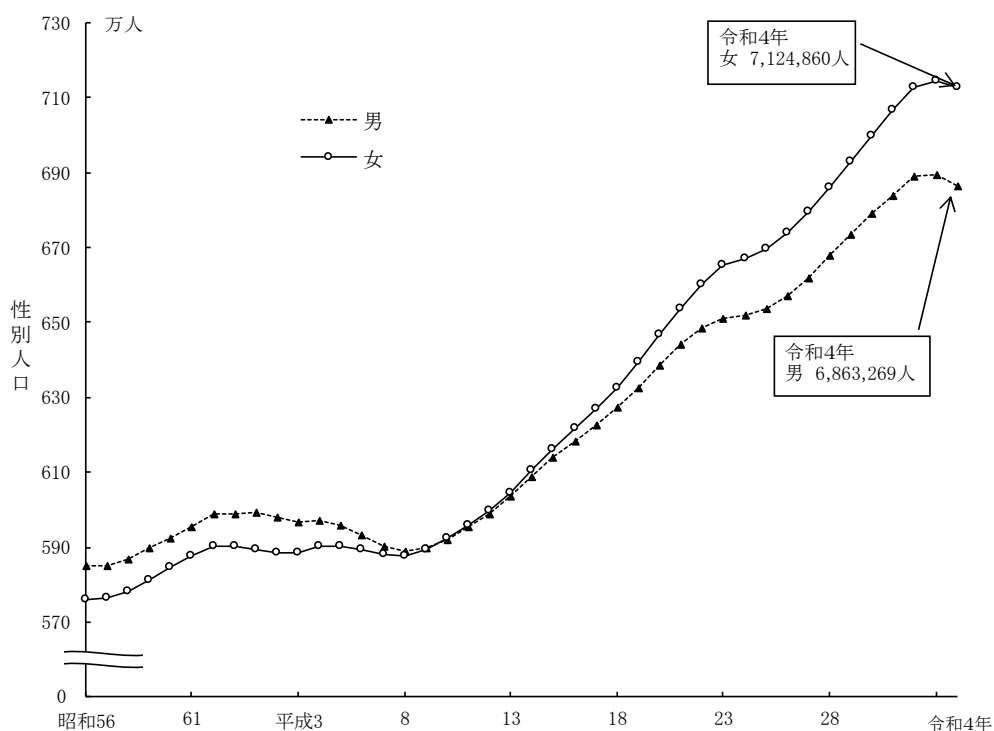


図 11 総人口の男女別増減と人口性比の推移（昭和 56 年～令和 4 年） - 各年 1 月 1 日現在 -

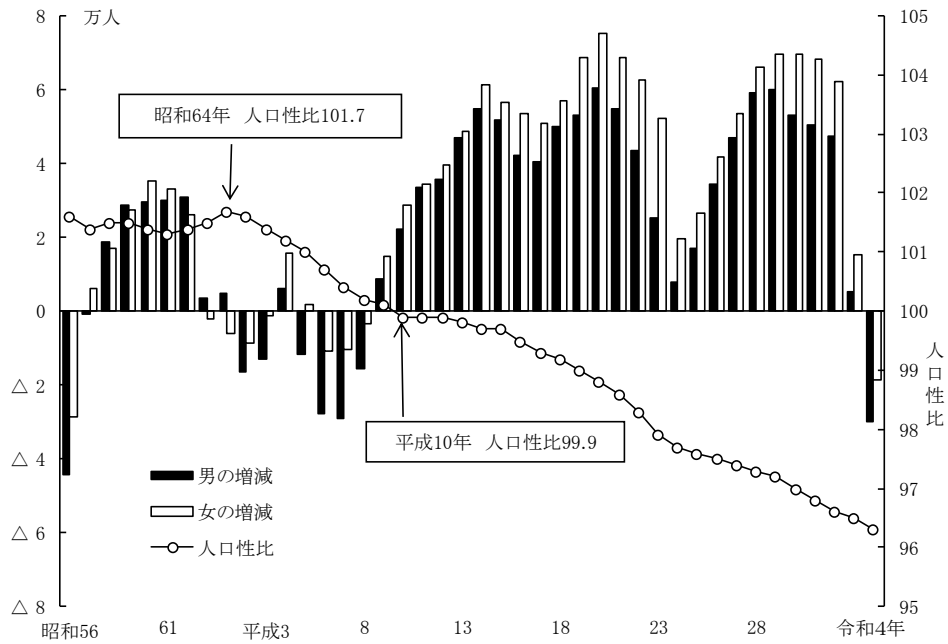


表 4 総人口の男女別人口、人口性比の推移（昭和 56 年～令和 4 年） - 各年 1 月 1 日現在 -

(単位: 人、%)							
年次	男	人口増減	増減率	女	人口増減	増減率	性比(女=100)
昭和56(1981)年	5,849,345	△44,211	△ 0.8	5,759,402	△28,623	△ 0.5	101.6
57	5,848,425	△920	△ 0.0	5,765,413	6,011	0.1	101.4
58	5,867,346	18,921	0.3	5,782,416	17,003	0.3	101.5
59	5,895,906	28,560	0.5	5,809,977	27,561	0.5	101.5
60(1985)	5,925,374	29,468	0.5	5,845,191	35,214	0.6	101.4
61	5,955,539	30,165	0.5	5,878,100	32,909	0.6	101.3
62	5,986,422	30,883	0.5	5,904,161	26,061	0.4	101.4
63	5,989,949	3,527	0.1	5,901,926	△2,235	△ 0.0	101.5
64	5,994,798	4,849	0.1	5,895,753	△6,173	△ 0.1	101.7
平成2(1990)	5,978,361	△16,437	△ 0.3	5,886,910	△8,843	△ 0.1	101.6
3	5,965,552	△12,809	△ 0.2	5,885,527	△1,383	△ 0.0	101.4
4	5,971,800	6,248	0.1	5,901,111	15,584	0.3	101.2
5	5,960,222	△11,578	△ 0.2	5,903,028	1,917	0.0	101.0
6	5,932,434	△27,788	△ 0.5	5,892,350	△10,678	△ 0.2	100.7
7(1995)	5,903,261	△29,173	△ 0.5	5,881,915	△10,435	△ 0.2	100.4
8	5,887,839	△15,422	△ 0.3	5,878,336	△3,579	△ 0.1	100.2
9	5,896,752	8,913	0.2	5,893,355	15,019	0.3	100.1
10	5,918,923	22,171	0.4	5,922,014	28,659	0.5	99.9
11	5,952,254	33,331	0.6	5,956,410	34,396	0.6	99.9
12(2000)	5,987,932	35,678	0.6	5,996,039	39,629	0.7	99.9
13	6,034,813	46,881	0.8	6,044,867	48,828	0.8	99.8
14	6,089,398	54,585	0.9	6,106,275	61,408	1.0	99.7
15	6,141,271	51,873	0.9	6,162,628	56,353	0.9	99.7
16	6,183,625	42,354	0.7	6,216,265	53,637	0.9	99.5
17(2005)	6,223,984	40,359	0.7	6,267,302	51,037	0.8	99.3
18	6,273,921	49,937	0.8	6,324,090	56,788	0.9	99.2
19	6,326,798	52,877	0.8	6,392,573	68,483	1.1	99.0
20	6,387,238	60,440	1.0	6,467,609	75,036	1.2	98.8
21	6,442,145	54,907	0.9	6,536,422	68,813	1.1	98.6
22(2010)	6,485,759	43,614	0.7	6,599,040	62,618	1.0	98.3
23	6,510,822	25,063	0.4	6,651,177	52,137	0.8	97.9
24	6,518,836	8,014	0.1	6,670,983	19,806	0.3	97.7
25	6,535,628	16,792	0.3	6,697,589	26,606	0.4	97.6
26	6,570,140	34,512	0.5	6,739,435	41,846	0.6	97.5
27(2015)	6,617,091	46,951	0.7	6,793,065	53,630	0.8	97.4
28	6,676,357	59,266	0.9	6,859,034	65,969	1.0	97.3
29	6,736,528	60,171	0.9	6,928,517	69,483	1.0	97.2
30	6,789,383	52,855	0.8	6,998,248	69,731	1.0	97.0
31	6,839,980	50,597	0.7	7,066,436	68,188	1.0	96.8
令和2(2020)	6,887,598	47,618	0.7	7,128,562	62,126	0.9	96.6
3	6,893,031	5,433	0.1	7,143,690	15,128	0.2	96.5
4	6,863,269	△29,762	△ 0.4	7,124,860	△18,830	△ 0.3	96.3

## 4 地域別人口の動き

令和4年1月1日現在の東京都の総人口を地域別にみると、区部が9,671,141人（構成比69.14%）、市郡部が4,292,955人（同30.69%）、島部が24,033人（同0.17%）となっている。

令和3年中の東京都の人口増減を地域別にみると、区部が49,891人の減少（増減率 $\Delta$ 0.51%）、市郡部が1,673人の増加（同0.04%）、島部が374人の減少（同 $\Delta$ 1.53%）となった。

区部の人口増減は、昭和44年中から減少に転じて以降、平成7年中までほぼ減少傾向が続いていたが、平成8年中以降に25年連続で増加し、令和3年中に再び減少となった。

市郡部の人口増減は、昭和31年中以来、一貫して増加している。平成23年中から26年中は1万人を下回り、平成27年中以降は1万人を上回っていたが、令和2年中以降は再び1万人を下回っている。

島部の人口増減は、三宅村の住民帰島による平成17年中の増加を除き、平成8年中以降減少が続いている。

令和3年中の区市町村別の人口増減について、人口増減数及び人口増減率の上位、下位をみると、人口増減数の上位は町田市（1,233人増）、国分寺市（930人増）、中央区（836人増）の順となっており、人口増減率の上位は、利島村（6.73%）、青ヶ島村（2.92%）、稲城市（0.80%）の順となっている。

一方、人口増減数の下位は、江戸川区（6,384人減）、大田区（4,969人減）、世田谷区（4,164人減）の順となっており、人口増減率の下位は、新島村（ $\Delta$ 3.53%）、御蔵島村（ $\Delta$ 2.52%）、檜原村（ $\Delta$ 2.16%）の順となっている。

（図12、13-1、表5、6、統計表1、2、5-1～3）

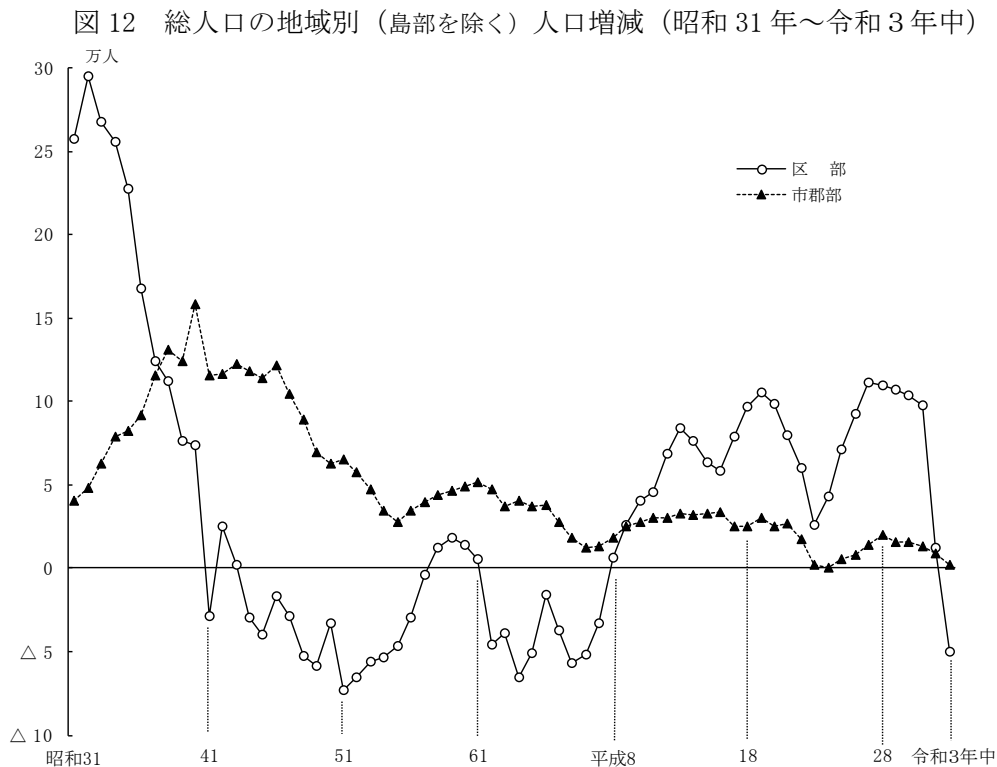


表5 総人口の地域別人口の推移（昭和31年～令和4年）

(単位:人、%)

年次	人口(各年1月1日現在)				人口増減				増減率			
	総数	区部	市郡部	島部	総数	区部	市郡部	島部	総数	区部	市郡部	島部
昭和31(1956)年	8,111,233	7,034,126	1,036,430	40,677	...	...	...	...	...	...	...	...
32	8,408,710	7,291,283	1,077,165	40,262	297,477	257,157	40,735	△415	3.67	3.66	3.93	△1.02
33	8,751,593	7,586,292	1,125,242	40,059	342,883	295,009	48,077	△203	4.08	4.05	4.46	△0.50
34	9,081,817	7,853,898	1,188,179	39,740	330,224	267,606	62,937	△319	3.77	3.53	5.59	△0.80
35(1960)	9,416,364	8,109,588	1,267,479	39,297	334,547	255,690	79,300	△443	3.68	3.26	6.67	△1.11
36	9,725,764	8,337,061	1,349,975	38,728	309,400	227,473	82,496	△569	3.29	2.80	6.51	△1.45
37	9,984,821	8,504,930	1,441,802	38,089	259,057	167,869	91,827	△639	2.66	2.01	6.80	△1.65
38	10,224,309	8,629,119	1,557,638	37,552	239,488	124,189	115,836	△537	2.40	1.46	8.03	△1.41
39	10,467,231	8,741,698	1,688,617	36,916	242,922	112,579	130,979	△636	2.38	1.30	8.41	△1.69
40(1965)	10,667,390	8,818,244	1,812,836	36,310	200,159	76,546	124,219	△606	1.91	0.88	7.36	△1.64
41	10,898,133	8,891,608	1,970,939	35,586	230,743	73,364	158,103	△724	2.16	0.83	8.72	△1.99
42	10,983,963	8,862,523	2,086,604	34,836	85,830	△29,085	115,665	△750	0.79	△0.33	5.87	△2.11
43	11,124,879	8,887,715	2,202,947	34,217	140,916	25,192	116,343	△619	1.28	0.28	5.58	△1.78
44	11,249,603	8,889,974	2,325,709	33,920	124,724	2,259	122,762	△297	1.12	0.03	5.57	△0.87
45(1970)	11,337,809	8,860,716	2,443,706	33,387	88,206	△29,258	117,997	△533	0.78	△0.33	5.07	△1.57
46	11,411,539	8,820,711	2,557,621	33,207	73,730	△40,005	113,915	△180	0.65	△0.45	4.66	△0.54
47	11,516,697	8,804,252	2,679,032	33,413	105,158	△16,459	121,411	206	0.92	△0.19	4.75	0.62
48	11,593,104	8,775,555	2,783,620	33,929	76,407	△28,697	104,588	516	0.66	△0.33	3.90	1.54
49	11,630,209	8,722,832	2,873,199	34,178	37,105	△52,723	89,579	249	0.32	△0.60	3.22	0.73
50(1975)	11,641,248	8,663,944	2,943,083	34,221	11,039	△58,888	69,884	43	0.09	△0.68	2.43	0.13
51	11,670,399	8,630,752	3,005,648	33,999	29,151	△33,192	62,565	△222	0.25	△0.38	2.13	△0.65
52	11,662,356	8,558,004	3,070,492	33,860	△8,043	△72,748	64,844	△139	△0.07	△0.84	2.16	△0.41
53	11,654,533	8,492,206	3,128,434	33,893	△7,823	△65,798	57,942	33	△0.07	△0.77	1.89	0.10
54	11,646,555	8,436,555	3,176,131	33,869	△7,978	△55,651	47,697	△24	△0.07	△0.66	1.52	△0.07
55(1980)	11,627,359	8,383,008	3,210,479	33,872	△19,196	△53,547	34,348	3	△0.16	△0.63	1.08	0.01
56	11,608,747	8,336,797	3,238,214	33,736	△18,612	△46,211	27,735	△136	△0.16	△0.55	0.86	△0.40
57	11,613,838	8,307,425	3,272,744	33,669	5,091	△29,372	34,530	△67	0.04	△0.35	1.07	△0.20
58	11,649,762	8,303,726	3,312,311	33,725	35,924	△3,699	39,567	56	0.31	△0.04	1.21	0.17
59	11,705,883	8,316,417	3,355,841	33,625	56,121	12,691	43,530	△100	0.48	0.15	1.31	△0.30
60(1985)	11,770,565	8,334,869	3,402,060	33,636	64,682	18,452	46,219	11	0.55	0.22	1.38	0.03
61	11,833,639	8,348,820	3,451,261	33,558	63,074	13,951	49,201	△78	0.54	0.17	1.45	△0.23
62	11,890,583	8,354,190	3,503,025	33,368	56,944	5,370	51,764	△190	0.48	0.06	1.50	△0.57
63	11,891,875	8,308,222	3,550,596	33,057	1,292	△45,968	47,571	△311	0.01	△0.55	1.36	△0.93
64	11,890,551	8,269,686	3,588,063	32,802	△1,324	△38,536	37,467	△255	△0.01	△0.46	1.06	△0.77
平成2(1990)	11,865,271	8,204,010	3,628,596	32,665	△25,280	△65,676	40,533	△137	△0.21	△0.79	1.13	△0.42
3	11,851,079	8,153,030	3,665,692	32,357	△14,192	△50,980	37,096	△308	△0.12	△0.62	1.02	△0.94
4	11,872,911	8,137,548	3,703,289	32,074	21,832	△15,482	37,597	△283	0.18	△0.19	1.03	△0.87
5	11,863,250	8,100,016	3,731,378	31,856	△9,661	△37,532	28,089	△218	△0.08	△0.46	0.76	△0.68
6	11,824,784	8,042,920	3,749,927	31,937	△38,466	△57,096	18,549	81	△0.32	△0.70	0.50	0.25
7(1995)	11,785,176	7,990,789	3,762,425	31,962	△39,608	△52,131	12,498	25	△0.33	△0.65	0.33	0.08
8	11,766,175	7,958,234	3,775,888	32,053	△19,001	△32,555	13,463	91	△0.16	△0.41	0.36	0.28
9	11,790,107	7,964,404	3,793,836	31,867	23,932	6,170	17,948	△186	0.20	0.08	0.48	△0.58
10	11,840,937	7,990,000	3,819,303	31,634	50,830	25,596	25,467	△233	0.43	0.32	0.67	△0.73
11	11,908,664	8,030,320	3,846,794	31,550	67,727	40,320	27,491	△84	0.57	0.50	0.72	△0.27
12(2000)	11,983,971	8,075,722	3,876,840	31,409	75,307	45,402	30,046	△141	0.63	0.57	0.78	△0.45
13	12,079,680	8,144,787	3,907,318	27,593	95,709	69,065	30,478	△3,816	0.80	0.86	0.79	△12.15
14	12,195,673	8,228,599	3,939,973	27,311	115,993	83,812	32,655	△282	0.96	1.03	0.84	△1.02
15	12,303,899	8,305,233	3,971,892	27,151	108,226	76,634	31,919	△160	0.89	0.93	0.81	△0.59
16	12,399,890	8,368,709	4,004,849	26,851	95,991	63,476	32,957	△300	0.78	0.76	0.83	△1.10
17(2005)	12,491,286	8,427,162	4,038,215	26,555	91,396	58,453	33,366	△296	0.74	0.70	0.83	△1.10
18	12,598,011	8,506,064	4,063,209	28,738	106,725	78,902	24,994	3,086	0.85	0.94	0.62	11.62
19	12,719,371	8,602,746	4,088,009	28,616	121,360	96,682	24,800	△122	0.96	1.14	0.61	△0.42
20	12,854,847	8,708,320	4,118,177	28,350	135,476	105,574	30,168	△266	1.07	1.23	0.74	△0.93
21	12,978,567	8,807,187	4,143,217	28,163	123,720	98,867	25,040	△187	0.96	1.14	0.61	△0.66
22(2010)	13,084,799	8,887,104	4,169,735	27,960	106,232	79,917	26,518	△203	0.82	0.91	0.64	△0.72
23	13,161,999	8,947,430	4,186,783	27,786	77,200	60,326	17,048	△174	0.59	0.68	0.41	△0.62
24	13,189,819	8,973,032	4,189,104	27,683	27,820	25,602	2,321	△103	0.21	0.29	0.06	△0.37
25	13,233,217	9,016,045	4,189,791	27,381	43,398	43,013	687	△302	0.33	0.48	0.02	△1.09
26	13,309,575	9,087,155	4,195,481	26,939	76,358	71,110	5,690	△442	0.58	0.79	0.14	△1.61
27(2015)	13,410,156	9,179,748	4,203,746	26,662	100,581	92,593	8,265	△277	0.76	1.02	0.20	△1.03
28	13,535,391	9,291,109	4,217,882	26,400	125,235	111,361	14,136	△262	0.93	1.21	0.34	△0.98
29	13,665,045	9,401,182	4,237,951	25,912	129,654	110,073	20,069	△488	0.96	1.18	0.48	△1.85
30	13,787,631	9,507,950	4,254,057	25,624	122,586	106,768	16,106	△288	0.90	1.14	0.38	△1.11
31	13,906,416	9,611,202	4,269,964	25,250	118,785	103,252	15,907	△374	0.86	1.09	0.37	△1.46
令和2(2020)	14,016,160	9,708,575	4,282,738	24,847	109,744	97,373	12,774	△403	0.79	1.01	0.30	△1.60
3	14,036,721	9,721,032	4,291,282	24,407	20,561	12,457	8,544	△440	0.15	0.13	0.20	△1.77
4	13,988,129	9,671,141	4,292,955	24,033	△48,592	△49,891	1,673	△374	△0.35	△0.51	0.04	△1.53

注1) 「人口」は各年1月1日現在である。「人口増減」は前年の人口との差であり、例えば、令和4年に記載のある人口増減は令和3年中を意味する。  
 2) 三宅村の人口は平成12年国勢調査によりゼロとなったため、平成12年11月から平成17年9月までに提出された住民基本台帳上の届出等による増減数は三宅村には加えず、総数にのみ加えた。このため、平成13～18年(平成12年中～17年中)においては、総数と各地域の合計及び増減数の一部は一致しない。  
 なお、三宅村の人口については、平成17年国勢調査により2,439人となった。

図13-1 総人口の区市町村別人口増減数(令和3年中)

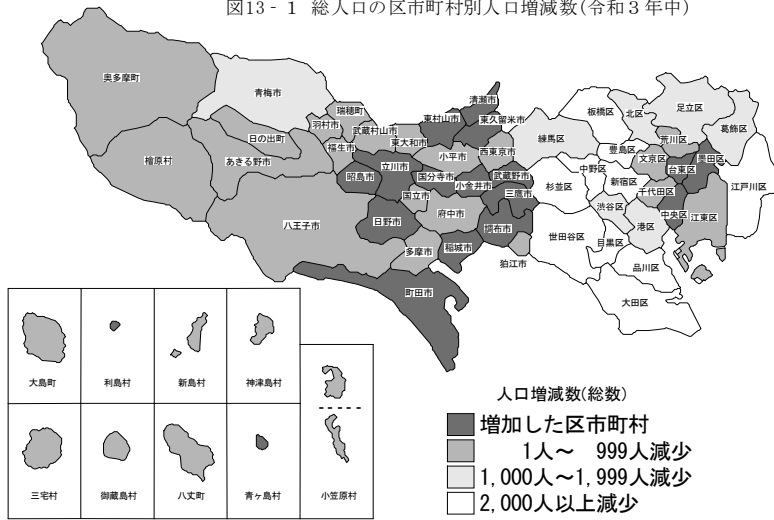


図13-2 日本人の区市町村別人口増減数(令和3年中)

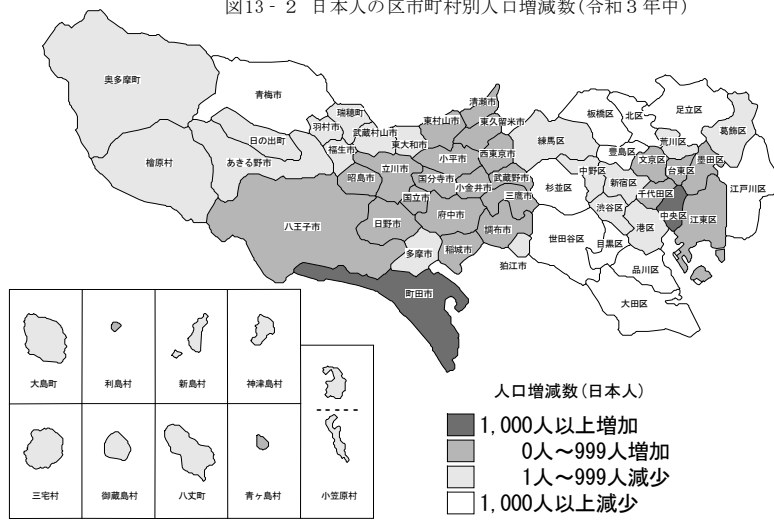


図13-3 外国人の区市町村別人口増減数(令和3年中)

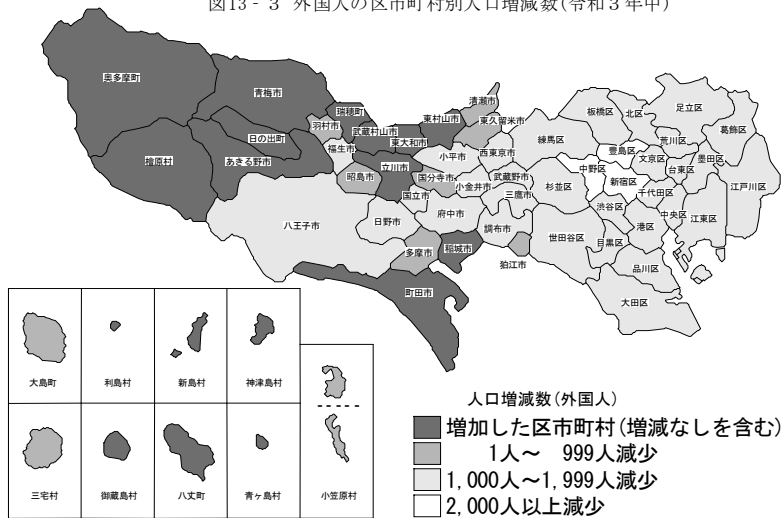


表6 令和3年中の区市町村別人口増減数及び  
人口増減率の上位、下位5地域（総人口）

【 上位5地域 】

地 域	人口増減数 (人)	地 域	人口増減率 (%)
町 田 市	1,233	利 島 村	6.73
国 分 寺 市	930	青 ヶ 島 村	2.92
中 央 区	836	稲 城 市	0.80
小 金 井 市	789	国 分 寺 市	0.72
稲 城 市	745	小 金 井 市	0.62

【 下位5地域 】

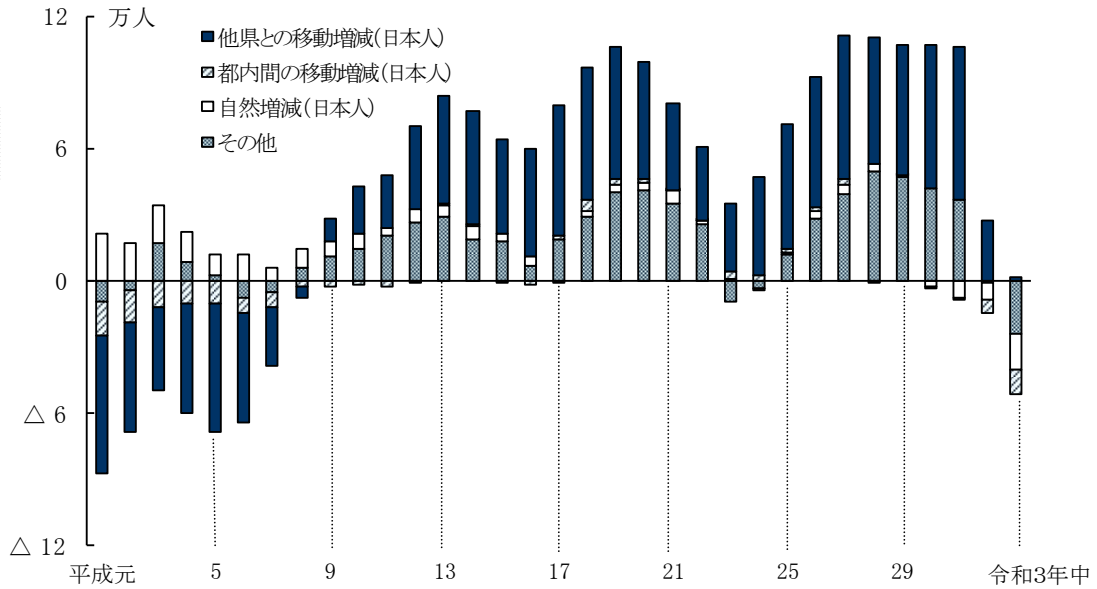
地 域	人口増減数 (人)	地 域	人口増減率 (%)
江 戸 川 区	△ 6,384	新 島 村	△ 3.53
大 田 区	△ 4,969	御 蔵 島 村	△ 2.52
世 田 谷 区	△ 4,164	檜 原 村	△ 2.16
新 宿 区	△ 4,009	大 島 町	△ 2.10
豊 島 区	△ 3,958	奥 多 摩 町	△ 1.99

(1) 区部の変動要因別人口増減

令和3年中の区部の人口増減は49,891人の減少となった。そのうち日本人の人口増減を変動要因別にみると、他県との移動増減は1,400人の増加、都内間の移動増減は11,137人の減少、自然増減は16,595人の減少となっている。

日本人の他県との移動増減は、平成9年中以降転入超過で推移している。また、日本人の自然増減は、平成25年中以降自然増で推移していたが、平成30年中以降4年連続で減少している。(図14、表7)

図14 区部における変動要因別人口増減(平成元年～令和3年中)



注) この図における「その他」は、日本人のその他の増減及び外国人の人口増減の合計である。

表7 区部における変動要因別人口増減(平成元年～令和3年中)

(単位:人)

年次	人口増減(総数)	他県との移動増減(日本人)			都内間の移動増減(日本人)1)	自然増減(日本人)			その他2)	うち外国人増減
		増	減	転入者		転出者	増	減		
平成元年中	△65,676	△62,019	322,833	384,852	△15,596	21,475	71,198	49,723	△9,536	5,485
2	△50,980	△49,650	321,058	370,708	△14,286	17,302	69,056	51,754	△4,346	6,286
3	△15,482	△37,501	316,448	353,949	△12,005	16,658	68,495	51,837	17,366	22,943
4	△37,532	△49,606	302,951	352,557	△10,011	13,227	66,381	53,154	8,858	10,811
5	△57,096	△58,154	296,182	354,336	△10,580	9,454	64,504	55,050	2,184	4,380
6	△52,131	△48,890	294,753	343,643	△7,518	11,672	66,408	54,736	△7,395	△4,626
7	△32,555	△26,523	303,931	330,454	△6,950	5,704	63,391	57,687	△4,786	△4,615
8	6,170	△5,311	305,851	311,162	△2,803	8,110	63,783	55,673	6,174	170
9	25,596	10,475	308,197	297,722	△2,777	6,994	63,976	56,982	10,904	3,566
10	40,320	21,134	312,887	291,753	△2,050	6,989	64,557	57,568	14,247	5,785
11	45,402	23,403	309,729	286,326	△2,233	3,371	64,273	60,902	20,861	10,586
12	69,065	37,366	316,691	279,325	△886	6,335	65,965	59,630	26,250	16,863
13	83,812	49,045	321,652	272,607	605	4,753	64,811	60,058	29,409	20,851
14	76,634	50,612	315,730	265,118	952	5,911	65,940	60,029	19,159	10,622
15	63,476	43,428	313,845	270,417	△995	3,372	64,989	61,617	17,671	8,340
16	58,453	49,069	309,427	260,358	△1,333	3,531	65,979	62,448	7,186	△2,695
17	78,902	59,496	317,707	258,211	1,714	△687	64,701	65,388	18,379	8,962
18	96,682	60,163	318,703	258,540	4,638	2,662	68,196	65,534	29,219	5,655
19	105,574	59,069	323,415	264,346	2,878	3,447	70,307	66,860	40,180	16,553
20	98,867	52,949	312,163	259,214	1,533	3,758	71,575	67,817	40,627	15,836
21	79,917	38,567	302,826	264,259	559	5,963	73,555	67,592	34,828	8,727
22	60,326	32,925	291,656	258,731	38	2,039	74,100	72,061	25,324	4,362
23	25,602	30,652	293,768	263,116	3,729	535	73,263	72,728	△9,314	△13,771
24	43,013	44,424	299,795	255,371	2,561	△340	74,794	75,134	△3,632	△12,182
25	71,110	56,378	307,681	251,303	2,012	675	77,009	76,334	12,045	3,320
26	92,593	59,344	306,580	247,236	2,000	2,761	78,378	75,617	28,488	20,277
27	111,361	64,869	322,633	257,764	2,805	4,637	81,079	76,442	39,050	27,779
28	110,073	56,882	311,670	254,788	△70	3,323	80,520	77,197	49,938	32,008
29	106,768	59,030	318,125	259,095	277	283	78,851	78,568	47,178	29,309
30	103,252	64,692	322,937	258,245	△1,028	△2,630	77,688	80,318	42,218	25,232
平成31年・令和元	97,373	69,031	327,233	258,202	△936	△7,367	73,796	81,163	36,645	20,776
令和2	12,457	26,977	306,422	279,445	△5,666	△8,038	73,044	81,082	△816	△29,094
3	△49,891	1,400	295,562	294,162	△11,137	△16,595	69,444	86,039	△23,559	△26,429

注1) この表における「都内間の移動増減(日本人)」は、区内間の移動増減を含む。

2) この表における「その他」は、日本人のその他の増減及び外国人の人口増減の合計である。

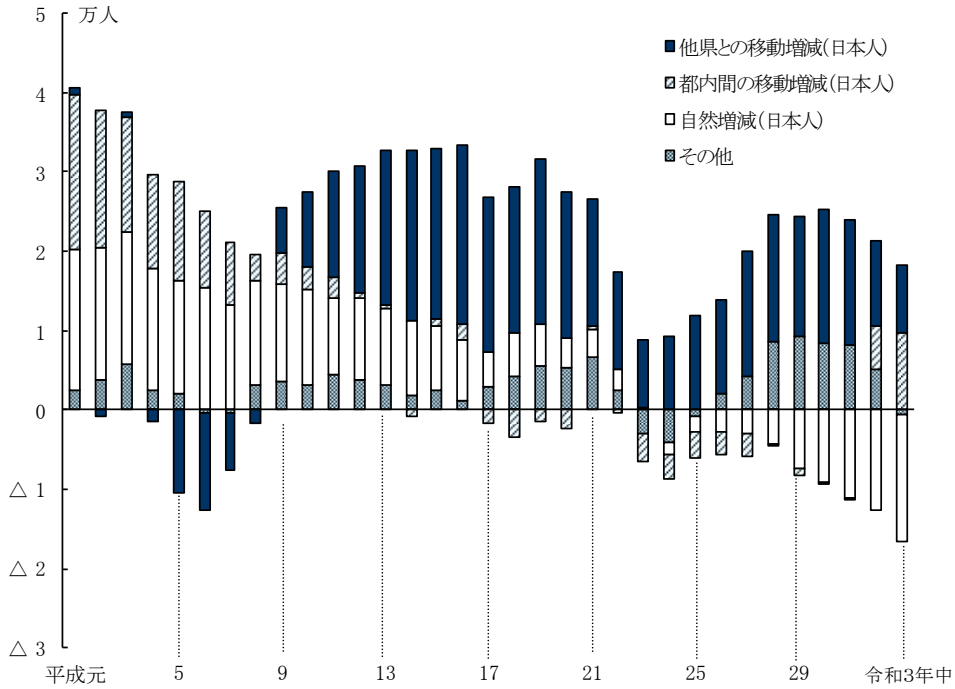


(2) 市郡部の変動要因別人口増減

令和3年中の市郡部の人口増減は1,673人の増加となった。そのうち日本人の人口増減を変動要因別にみると、他県との移動増減は8,544人の増加、都内間の移動増減は9,732人の増加、自然増減は16,020人の減少となっている。

日本人の他県との移動増減は、平成9年中以降転入超過で推移している。また、日本人の自然増減は、平成24年中以降10年連続で自然減となっている。(図15、表8)

図15 市郡部における変動要因別人口増減(平成元年～令和3年中)



注) この図における「その他」は、日本人のその他の増減及び外国人の人口増減の合計である。

表8 市郡部における変動要因別人口増減(平成元年～令和3年中)

(単位:人)

年次	人口増減 (総数)	他県との移動増減(日本人)			都内間の移動 増減(日本人) 1)	自然増減(日本人)			その他 2)	
		増	減	転入者 転出者		増	減	出生数 死亡数	うち外国人増減	
平成元年中	40,533	905	130,963	130,058	19,469	17,634	35,110	17,476	2,525	1,906
2	37,096	△712	131,148	131,860	17,258	16,694	34,898	18,204	3,856	3,293
3	37,597	717	130,211	129,494	14,533	16,464	34,950	18,486	5,883	6,567
4	28,089	△1,549	130,712	132,261	11,802	15,436	34,788	19,352	2,400	2,591
5	18,549	△10,333	127,224	137,557	12,499	14,326	34,174	19,848	2,057	1,863
6	12,498	△12,210	124,198	136,408	9,535	15,480	35,796	20,316	△307	77
7	13,463	△7,278	125,403	132,681	7,929	13,126	34,409	21,283	△314	△19
8	17,948	△1,721	124,682	126,403	3,394	13,204	34,337	21,133	3,071	1,382
9	25,467	5,646	126,439	120,793	3,901	12,430	34,408	21,978	3,490	1,271
10	27,491	9,459	126,182	116,723	2,874	11,980	34,812	22,832	3,178	1,056
11	30,046	13,245	126,110	112,865	2,685	9,642	34,201	24,559	4,474	2,083
12	30,683	15,936	126,518	110,582	624	10,364	34,864	24,500	3,759	2,632
13	32,655	19,533	127,428	107,895	400	9,638	34,071	24,433	3,084	4,259
14	31,919	21,407	126,314	104,907	△798	9,517	34,232	24,715	1,793	2,322
15	32,957	21,543	126,420	104,877	863	8,037	33,498	25,461	2,514	2,729
16	33,366	22,592	123,142	100,550	1,953	7,617	33,979	26,362	1,204	1,257
17	24,994	19,498	117,660	98,162	△1,758	4,296	32,420	28,124	2,958	1,856
18	24,800	18,428	116,025	97,597	△3,384	5,594	33,779	28,185	4,162	1,065
19	30,168	20,968	116,771	95,803	△1,540	5,086	34,020	28,934	5,654	2,401
20	25,040	18,323	108,626	90,303	△2,341	3,701	33,149	29,448	5,357	2,138
21	26,518	15,984	108,635	92,651	410	3,466	34,098	30,632	6,658	1,097
22	17,048	12,404	102,144	89,740	△429	2,606	34,378	31,772	2,467	△254
23	2,321	8,577	98,398	89,821	△3,441	221	32,979	32,758	△3,036	△2,364
24	687	9,261	98,104	88,843	△2,978	△1,412	32,645	34,057	△4,184	△3,223
25	5,690	11,844	98,211	86,367	△3,373	△1,926	32,659	34,585	△855	408
26	8,265	11,945	96,000	84,055	△2,954	△2,683	31,953	34,636	1,957	2,737
27	14,136	15,833	101,299	85,466	△2,881	△2,954	32,515	35,469	4,138	3,809
28	20,069	16,001	99,516	83,515	△136	△4,402	31,651	36,053	8,606	5,288
29	16,106	15,116	99,045	83,929	△1,049	△7,278	30,422	37,700	9,317	5,858
30	15,907	16,698	98,741	82,043	△199	△9,088	29,756	38,844	8,496	4,926
平成31年・令和元	12,774	15,784	97,871	82,087	△54	△11,132	28,178	39,310	8,176	4,868
令和2	8,544	10,656	92,573	81,917	5,513	△12,726	27,000	39,726	5,101	△1,811
3	1,673	8,544	91,129	82,585	9,732	△16,020	25,839	41,859	△583	△2,125

注1) この表における「都内間の移動増減(日本人)」は、市郡部内間の移動増減を含む。

2) この表における「その他」は、日本人のその他の増減及び外国人の人口増減の合計である。

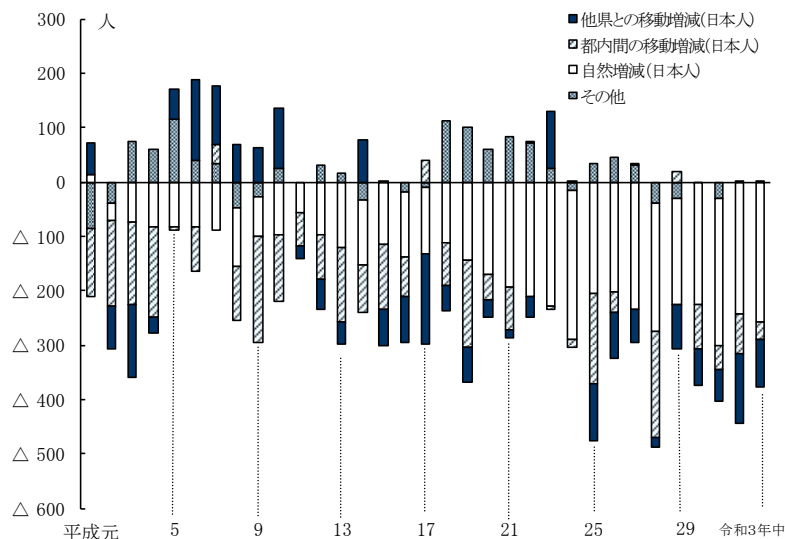
### (3) 島部の変動要因別人口増減

令和3年中の島部の人口増減は374人の減少となった。そのうち日本人の人口増減を変動要因別にみると、他県との移動増減は87人の減少、都内間の移動増減は31人の減少、自然増減は258人の減少となっている。

日本人の他県との移動増減は、平成11年中以降は転出超過で推移し、平成14年中、23年中及び24年中は転入超過となったが、平成25年中以降は転出超過となっている。

日本人の自然増減は、平成2年中以降、自然減で推移している。(図16、表9)

図16 島部における変動要因別人口増減(平成元年～令和3年中)



注) この図における「その他」は、日本人のその他の増減及び外国人の人口増減の合計である。

表9 島部における変動要因別人口増減(平成元年～令和3年中)

年次	人口増減 (総数)	他県との移動増減(日本人)				都内間の移動 増減(日本人) 1)	自然増減(日本人)			その他 2)	
		増減	転入者	転出者	増減		出生数	死亡数	うち外国人増減		
平成元年中	△ 137	59	1,019	960	△ 125	14	306	292	△ 85	△ 1	
2	△ 308	△ 79	910	989	△ 157	△ 33	283	316	△ 39	26	
3	△ 283	△ 133	802	935	△ 152	△ 74	291	365	76	16	
4	△ 218	△ 31	856	887	△ 166	△ 82	271	353	61	6	
5	81	54	961	907	△ 7	△ 82	295	377	116	40	
6	25	149	1,099	950	△ 82	△ 82	265	347	40	19	
7	91	109	1,035	926	36	△ 87	261	348	33	6	
8	△ 186	69	1,012	943	△ 99	△ 109	264	373	△ 47	△ 13	
9	△ 233	63	1,057	994	△ 196	△ 72	254	326	△ 28	3	
10	△ 84	111	1,029	918	△ 122	△ 97	251	348	24	27	
11	△ 141	△ 24	966	990	△ 62	△ 55	272	327	0	1	
12	△ 203	△ 57	909	966	△ 81	△ 97	260	357	32	11	
13	△ 282	△ 41	805	846	△ 137	△ 120	206	326	16	14	
14	△ 160	79	875	796	△ 87	△ 119	228	347	△ 33	△ 2	
15	△ 300	△ 66	748	814	△ 121	△ 114	229	343	1	3	
16	△ 296	△ 86	700	786	△ 73	△ 119	216	335	△ 18	△ 22	
17	△ 256	△ 166	710	876	41	△ 122	216	338	△ 9	11	
18	△ 122	△ 46	725	771	△ 77	△ 113	219	332	114	2	
19	△ 266	△ 64	758	822	△ 159	△ 144	200	344	101	△ 8	
20	△ 187	△ 30	749	779	△ 49	△ 169	207	376	61	△ 11	
21	△ 203	△ 14	758	772	△ 79	△ 193	203	396	83	8	
22	△ 174	△ 39	718	757	3	△ 210	214	424	72	2	
23	△ 103	105	825	720	△ 6	△ 227	201	428	25	5	
24	△ 302	1	716	715	△ 14	△ 273	187	460	△ 16	△ 17	
25	△ 442	△ 104	732	836	△ 167	△ 204	205	409	33	8	
26	△ 277	△ 82	687	769	△ 38	△ 203	185	388	46	18	
27	△ 262	△ 63	702	765	4	△ 233	195	428	30	12	
28	△ 488	△ 17	703	720	△ 197	△ 235	182	417	△ 39	8	
29	△ 288	△ 83	650	733	20	△ 194	167	361	△ 31	△ 13	
30	△ 374	△ 67	694	761	△ 82	△ 223	162	385	△ 2	25	
平成31年・令和元	△ 403	△ 57	669	726	△ 46	△ 271	161	432	△ 29	2	
令和2	△ 440	△ 128	610	738	△ 73	△ 242	163	405	3	12	
3	△ 374	△ 87	640	727	△ 31	△ 258	133	391	2	△ 1	

注1) この表における「都内間の移動増減(日本人)」は、島部内間の移動増減を含む。

2) この表における「その他」は、日本人のその他の増減及び外国人の人口増減の合計である。

3) 平成12年10月から平成17年9月までについては、三宅村の動きは含まない。

①避難後に、三宅村に提出された住民基本台帳上の届出等による増減を除いた。

②このほか、本表と図16については、三宅村の全住民避難による平成12年中の住民基本台帳上の「記載・消除等」の△3,612人及び平成17年国勢調査による2,439人及び人口補正による差異△903人を除いた。このため、平成12年中及び平成17年中の増減人口は、表5と一致しない。

## 5 月別人口の動き

令和3年中の東京都の総人口の人口増減を月別にみると、1月中から2月中は減少し、進学や就職の時期に当たる3月中は15,155人、4月中は5,877人増加したものの、5月中から12月中まで8か月連続で減少が続いた。(図17-1、表10-1)

図17-1 総人口の月別変動要因別人口増減(令和3年中)

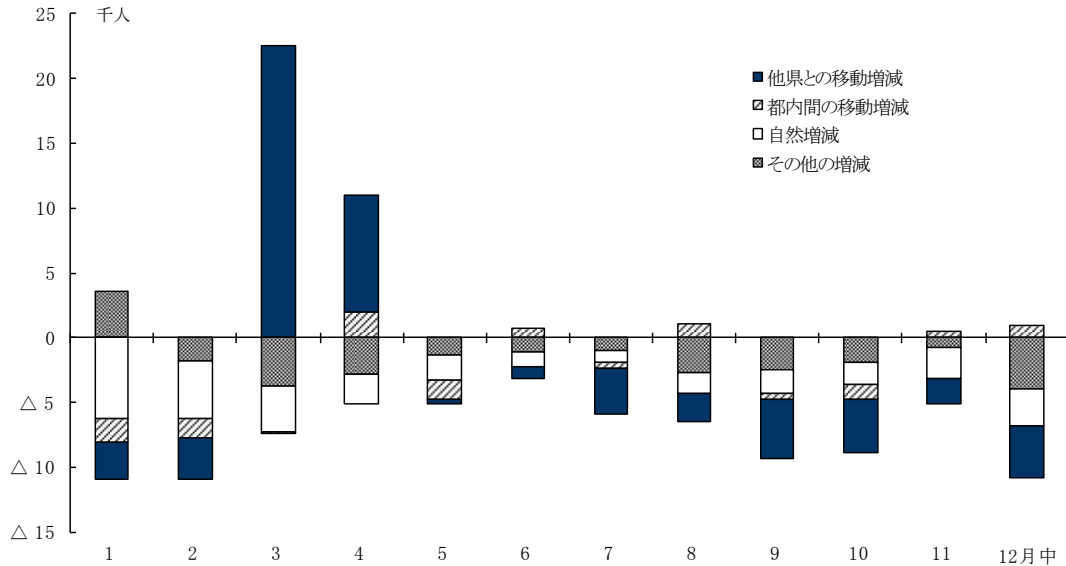


表10-1 総人口の月別の人口増減数及び構成比(令和3年中)

増減内訳	(総数)												(単位:人、%)	
	1月中	2月中	3月中	4月中	5月中	6月中	7月中	8月中	9月中	10月中	11月中	12月中	令和3年中	
全体の増減	△7,321	△10,891	15,155	5,877	△5,079	△2,418	△5,907	△5,367	△9,283	△8,924	△4,562	△9,872	△48,592	
他県との移動増減	△2,812	△3,216	22,483	9,034	△264	△883	△3,526	△2,180	△4,503	△4,171	△2,000	△4,065	3,897	
都内間の移動増減	△1,896	△1,381	△26	1,976	△1,584	715	△436	1,070	△502	△1,122	547	986	△1,653	
自然増減	△6,189	△4,451	△3,540	△2,295	△1,851	△1,197	△998	△1,506	△1,787	△1,735	△2,354	△2,779	△30,682	
その他の増減	3,576	△1,843	△3,762	△2,838	△1,380	△1,053	△947	△2,751	△2,491	△1,896	△755	△4,014	△20,154	
全体の増減に占める月別増減構成比	15.1	22.4	△31.2	△12.1	10.5	5.0	12.2	11.0	19.1	18.4	9.4	20.3	100.0	
他県との移動増減構成比	5.8	6.6	△46.3	△18.6	0.5	1.8	7.3	4.5	9.3	8.6	4.1	8.4	△8.0	
都内間の移動増減構成比	3.9	2.8	0.1	△4.1	3.3	△1.5	0.9	△2.2	1.0	2.3	△1.1	△2.0	3.4	
自然増減構成比	12.7	9.2	7.3	4.7	3.8	2.5	2.1	3.1	3.7	3.6	4.8	5.7	63.1	
その他の増減構成比	△7.4	3.8	7.7	5.8	2.8	2.2	1.9	5.7	5.1	3.9	1.6	8.3	41.5	

図 17-2 日本人の月別の変動要因別人口増減（令和3年中）

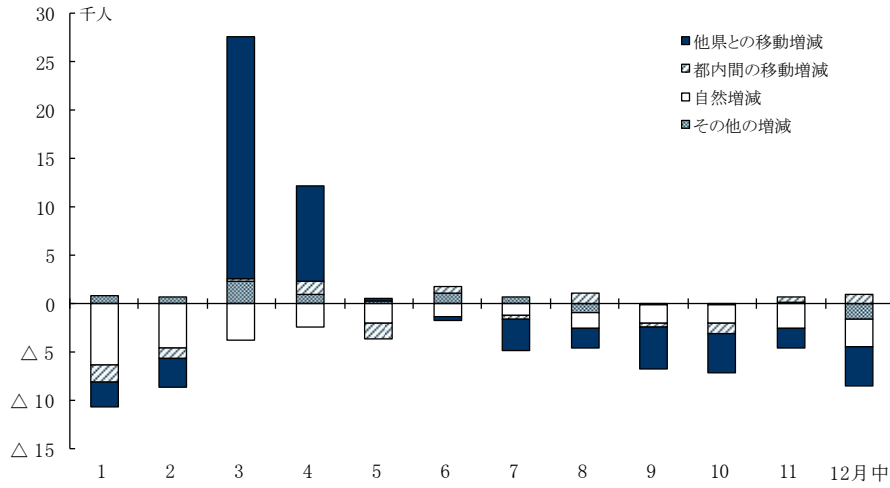


表 10-2 日本人の月別の人口増減数及び構成比（令和3年中）

増減内訳	(単位：人、%)												令和3年中
	1月中	2月中	3月中	4月中	5月中	6月中	7月中	8月中	9月中	10月中	11月中	12月中	
全体の増減	△9,765	△7,963	23,825	9,753	△3,029	11	△4,119	△3,565	△6,678	△7,102	△3,894	△7,511	△20,037
他県との移動増減	△2,522	△2,889	24,959	9,841	253	△407	△3,232	△2,040	△4,198	△3,984	△1,964	△3,960	9,857
都内間の移動増減	△1,795	△1,098	339	1,450	△1,541	656	△443	1,042	△430	△1,082	517	949	△1,436
自然増減	△6,337	△4,616	△3,755	△2,446	△2,031	△1,384	△1,145	△1,697	△1,957	△1,983	△2,572	△2,950	△32,873
その他の増減	889	640	2,282	908	290	1,146	701	△870	△93	△53	125	△1,550	4,415
全体の増減に占める月別増減構成比	48.7	39.7	△ 118.9	△ 48.7	15.1	△ 0.1	20.6	17.8	33.3	35.4	19.4	37.5	100.0
他県との移動増減構成比	12.6	14.4	△ 124.6	△ 49.1	△ 1.3	2.0	16.1	10.2	21.0	19.9	9.8	19.8	△ 49.2
都内間の移動増減構成比	9.0	5.5	△ 1.7	△ 7.2	7.7	△ 3.3	2.2	△ 5.2	2.1	5.4	△ 2.6	△ 4.7	7.2
自然増減構成比	31.6	23.0	18.7	12.2	10.1	6.9	5.7	8.5	9.8	9.9	12.8	14.7	164.1
その他の増減構成比	△ 4.4	△ 3.2	△ 11.4	△ 4.5	△ 1.4	△ 5.7	△ 3.5	4.3	0.5	0.3	△ 0.6	7.7	△ 22.0

図 17-3 外国人の月別の変動要因別人口増減（令和3年中）

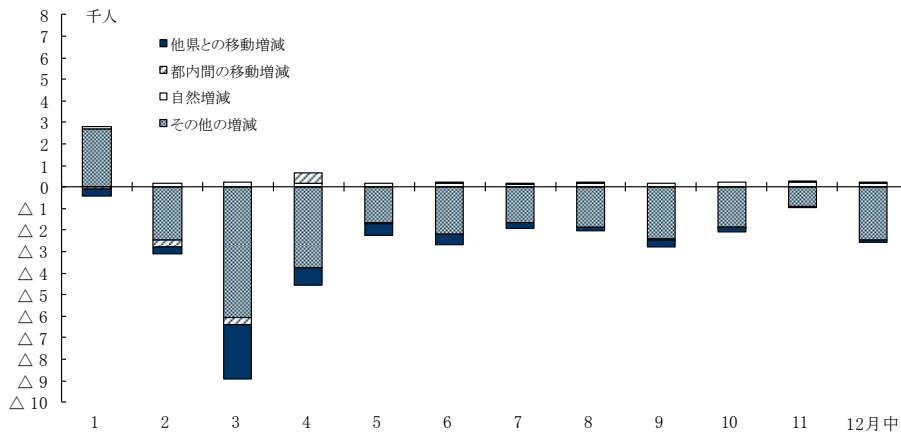


表 10-3 外国人の月別の人口増減数及び構成比（令和3年中）

増減内訳	(単位：人、%)												令和3年中
	1月中	2月中	3月中	4月中	5月中	6月中	7月中	8月中	9月中	10月中	11月中	12月中	
全体の増減	2,444	△2,928	△8,670	△3,876	△2,050	△2,429	△1,788	△1,802	△2,605	△1,822	△668	△2,361	△28,555
他県との移動増減	△290	△327	△2,476	△807	△517	△476	△294	△140	△305	△187	△36	△105	△5,960
都内間の移動増減	△101	△283	△365	526	△43	59	7	28	△72	△40	30	37	△217
自然増減	148	165	215	151	180	187	147	191	170	248	218	171	2,191
その他の増減	2,687	△2,483	△6,044	△3,746	△1,670	△2,199	△1,648	△1,881	△2,398	△1,843	△880	△2,464	△24,569
全体の増減に占める月別増減構成比	△ 8.6	10.3	30.4	13.6	7.2	8.5	6.3	6.3	9.1	6.4	2.3	8.3	100.0
他県との移動増減構成比	1.0	1.1	8.7	2.8	1.8	1.7	1.0	0.5	1.1	0.7	0.1	0.4	20.9
都内間の移動増減構成比	0.4	1.0	1.3	△ 1.8	0.2	△ 0.2	△ 0.0	△ 0.1	0.3	0.1	△ 0.1	△ 0.1	0.8
自然増減構成比	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.6	△ 0.9	△ 0.8	△ 0.6	△ 7.7
その他の増減構成比	△ 9.4	8.7	21.2	13.1	5.8	7.7	5.8	6.6	8.4	6.5	3.1	8.6	86.0